

石綿障害予防規則

厚生労働省

厚生労働省管轄「石綿障害予防規則」が2005年7月1日に施行されました。

この法律は建築物の解体、改修時、建築物に使用されている石綿の飛散により解体、改修に従事している作業者や関係者、周辺住民が障害を受けることが無いようにすることを目的としています。当社でも過去にアスベスト（白石綿）を使用していた時期がありました。使用していた床材、接着剤は同法の解体等の、分類③レベル3に該当します。過去の使用現状を下記に記載します。

当社における過去のアスベスト（石綿）の使用状況

当社における過去のアスベスト含有製品の製造状況は、以下の通りです。

| 種別 | 商品名 | 製造開始(年) | 製造終了(年) | 石綿含有率(%) | 石綿の種類 | 製造工場 |
|----------|---|---------|----------------|----------|-------|-----------|
| タイル | Pタイル | 1955 | 1986 | 3~30 | 白石綿 | 東京工場・埼玉工場 |
| | アスファルトタイル(明色、暗色) | 1952 | 1970 | 45~50 | 白石綿 | 東京工場 |
| | コンダクティブタイル(コンタイル) | 1970 | 1986 | 6~15 | 白石綿 | 東京工場・埼玉工場 |
| | コン・マルチタイル | 1978 | 1986 | 3~5 | 白石綿 | 輸入品 |
| | ソフトン | 1960 | 1979 | 10~20 | 白石綿 | 東京工場 |
| | 耐酸タイル | 1959 | 1986 | 5~50 | 白石綿 | 東京工場・埼玉工場 |
| | 耐熱タイル | 1970 | 1980 | 5~50 | 白石綿 | 東京工場・埼玉工場 |
| | 耐油タイル | 1970 | 1986 | 5~50 | 白石綿 | 東京工場・埼玉工場 |
| | トラバーチン | 1975 | 1986 | 8 | 白石綿 | 東京工場 |
| | バステラル | 1983 | 1986 | 8 | 白石綿 | 東京工場 |
| | ピサロン | 1969 | 1986 | 7 | 白石綿 | 東京工場 |
| | ピサロンカジュアル | 1980 | 1984 | 7 | 白石綿 | 東京工場 |
| | プラスタイル(M) | 1967 | 1976 | 15~40 | 白石綿 | 東京工場 |
| | プラスタイル(P) | 1955 | 1985 | 15~40 | 白石綿 | 東京工場 |
| | プラスタイル(Q) | 1966 | 1969 | 15~40 | 白石綿 | 東京工場 |
| | プラスタイル(テラソ) | 1959 | 1960 | 15~40 | 白石綿 | 東京工場 |
| | プリントタイル(RE/REC) | 1976 | 1986 | 8 | 白石綿 | 東京工場 |
| | プリントタイル(SR) | 1979 | 1984 | 8 | 白石綿 | 東京工場 |
| | プリントタイル(クラフトI/II) | 1972 | 1986 | 8 | 白石綿 | 東京工場 |
| | プリントタイル(クラフトIII) | 1983 | 1985 | 8 | 白石綿 | 東京工場 |
| | 面取タイル | 1983 | 1986 | 8 | 白石綿 | 東京工場 |
| | プリントタイル(輸入品) | 1972 | 1975 | 15 | 白石綿 | 輸入品 |
| | マチスタイル | 1954 | 1970 | 40 | 白石綿 | 東京工場 |
| モンドリアン | 1976 | 1980 | 7 | 白石綿 | 東京工場 | |
| のり付きPタイル | 1962 | 1979 | 3~30 | 白石綿 | 東京工場 | |
| Mタイルソフト | 1967 | 1986 | 3~30 | 白石綿 | 東京工場 | |
| ファインスレート | 1981 | 1986 | 8 | 白石綿 | 東京工場 | |
| ピサロンツイード | 1979 | 1986 | 7 | 白石綿 | 東京工場 | |
| シート | ACフロア | 1977 | 1986 | 3~5 | 白石綿 | 埼玉工場 |
| | クッションフロア ^{※1} CH・C(輸入品) | 1973 | 1978 | 情報なし | 白石綿 | 輸入品 |
| | コン・マルチ(輸入品) | 1978 | 1986 | 3~5 | 白石綿 | 輸入品 |
| | アコステフロア(輸入品) | 1974 | 1976 | 3~5 | 白石綿 | 輸入品 |
| | ジムフロア(輸入品) | 1974 | 1979 | 3~5 | 白石綿 | 輸入品 |
| 接着剤 | 酢酸ビニル系(巾木のり、セメントVS、セメントF、強力Pタイルのり、セメントSP、ピサロン接着剤セメントK ^{※2} 、プリントタイルのり、パブリスタのりセメントHM) | 1960 | 2001 (最終商品) | | | 埼玉工場・購入品 |
| | エポキシ系(セメントC、耐水のり、セメントEP1、セメントNEP、強力耐水のり) | 1971 | 1989 (最終商品) | | | 埼玉工場・購入品 |

※1 当初輸入していたクッションフロアのみ該当し、国産化したGPフロアにはアスベストは一切使用しておりません。

※2 2007年9月まで販売していた同名の接着剤(アクリルエマルション系)とは異なる商品です。

- 現在販売している全ての製品について、アスベストは一切使用しておりません。
- 歴代ソフト巾木には石綿を一切使用しておりません。
- 表にある通り、当時使用していたアスベストの種類は全て白石綿です。
- かつてアスベストを使用していた床材及び接着剤は全て「**非飛散性アスベスト含有建材**」に該当します。従いまして日常の使用において大量に飛散する恐れは無いと考えられております。ただし、建物の解体や床材の撤去についてはこの限りではありません。気中への飛散防止のための処置として湿潤させるなど厚生労働省「石綿障害予防規則(分類レベル3)」に準じた適正な対処を実施する必要があります。